

地方独立行政法人市立大津市民病院
令和7年度第1四半期報告書

令和7年 8月 8日報告 地方独立行政法人市立大津市民病院

令和7年 9月10日確認 大 津 市

目 次

I 全体的な分析・確認結果（法人の自己分析と市の確認結果）

- 1 年度計画に掲げる目標指標に関する目標を達成するための取組
- 2 事業年度における四半期ごとの財務情報等に関する目標を達成するための取組

II 項目別での分析（法人の自己分析）

- 1 小項目ごとの年度計画の進捗状況と自己評価
- 2 小項目ごとの年度計画の目標指標の達成状況
- 3 年度計画で掲げる収支計画のうち営業収益等に関する金額と進捗状況
- 4 事業年度における四半期ごとの財務情報のうち資金繰り等に関すること
- 5 事業年度における四半期ごとのその他の情報のうち職員体制等に関すること
- 6 その他、法人経営において特筆すべきこと

Ⅱ 項目別での分析（法人の自己分析）

1 小項目ごとの年度計画の進捗状況と自己評価

第2 市民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する目標を達成するためとるべき措置
1 市民病院としての役割
(1) 5 疾病に対する医療の提供

中期計画	年度計画	法人自己評価（業務実績の状況等）	備考																								
ア ガン 地域がん診療連携支援病院として、地域のがん患者に対して包括的で質の高い医療を提供するため、がん検診の充実による早期発見及びがんに対する集学的治療（高度医療機器を用いて患者の身体的負担の低い方法による手術や化学療法などを組み合わせて治療する方法をいう。）について、入院又は外来医療において提供する。また、がんの治療に当たっては、在宅医療やがん相談等による心理的ケア、緩和ケアなど、患者をトータルサポートする。 <table><tr><th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和10年度目標値</th></tr><tr><td>がん手術件数</td><td>4 6 5 件</td><td>6 1 0 件以上</td></tr><tr><td>化学療法件数</td><td>1, 7 0 4 件</td><td>2, 2 4 0 件以上</td></tr><tr><td>緩和ケア病棟利用患者数</td><td>1 7 0 人</td><td>2 0 0 人以上</td></tr></table>	目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値	がん手術件数	4 6 5 件	6 1 0 件以上	化学療法件数	1, 7 0 4 件	2, 2 4 0 件以上	緩和ケア病棟利用患者数	1 7 0 人	2 0 0 人以上	ア ガン がんセンターを中心として、がんに罹患しても住み慣れた地域で安心して暮しながら治療することができる体制を強化する。そのために、がん検診を充実させ、早期発見を図るとともに、集学的治療（高度医療機器を用いて患者の身体的負担の少ない方法による手術や化学療法などを組み合わせて治療する方法をいう。）を提供し、地域がん診療連携支援病院として、地域のがん患者に対して包括的で質の高い医療を提供する。また、治療に当たっては、在宅医療、がん相談等の心理的ケア、緩和ケアなども含め、患者を総合的に支援する。 <table><tr><th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和7年度目標値</th></tr><tr><td>がん手術件数</td><td>4 6 5 件</td><td>5 3 7 件以上</td></tr><tr><td>化学療法件数</td><td>1, 7 0 4 件</td><td>1, 9 7 0 件以上</td></tr><tr><td>緩和ケア病棟利用患者数</td><td>1 7 0 人</td><td>1 8 2 人以上</td></tr></table>	目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値	がん手術件数	4 6 5 件	5 3 7 件以上	化学療法件数	1, 7 0 4 件	1, 9 7 0 件以上	緩和ケア病棟利用患者数	1 7 0 人	1 8 2 人以上	☐ 計画どおり ☐ 概ね計画どおり ☒ やや遅れている (理由) 1 2 指標中、5 指標で目標未達であった。未達の指標の進捗率も考慮の上判断した。 精神科診療部長の退職により精神疾患に関する指標が未達となっている。 ☐ 遅れている、又は達成困難 (理由) 【特記事項】	
目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値																									
がん手術件数	4 6 5 件	6 1 0 件以上																									
化学療法件数	1, 7 0 4 件	2, 2 4 0 件以上																									
緩和ケア病棟利用患者数	1 7 0 人	2 0 0 人以上																									
目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値																									
がん手術件数	4 6 5 件	5 3 7 件以上																									
化学療法件数	1, 7 0 4 件	1, 9 7 0 件以上																									
緩和ケア病棟利用患者数	1 7 0 人	1 8 2 人以上																									
イ 脳卒中 急性期脳梗塞に対する早期治療及び手術等の高度専門的医療を提供するとともに、リハビリテーションを積極的に提供し、A D L（日常生活動作）の早期回復に努め、早期退院につなげていく。 <table><tr><th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和10年度目標値</th></tr><tr><td>脳卒中入院患者数</td><td>1 1 6 人</td><td>2 0 2 人以上</td></tr><tr><td>脳血管疾患リハビリテーション単位数</td><td>1 3, 8 2 3 単位</td><td>1 9, 0 0 0 単位以上</td></tr></table>	目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値	脳卒中入院患者数	1 1 6 人	2 0 2 人以上	脳血管疾患リハビリテーション単位数	1 3, 8 2 3 単位	1 9, 0 0 0 単位以上	イ 脳卒中 急性期脳梗塞に対する早期治療及び手術等の高度専門的医療の提供体制を強化する。また、リハビリテーションを積極的に提供し、A D L の早期回復に努め、早期退院につなげていく。 <table><tr><th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和7年度目標値</th></tr><tr><td>脳卒中入院患者数</td><td>1 1 6 人</td><td>1 3 9 人以上</td></tr><tr><td>脳血管疾患リハビリテーション単位数</td><td>1 3, 8 2 3 単位</td><td>1 6, 5 8 8 単位以上</td></tr></table>	目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値	脳卒中入院患者数	1 1 6 人	1 3 9 人以上	脳血管疾患リハビリテーション単位数	1 3, 8 2 3 単位	1 6, 5 8 8 単位以上								
目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値																									
脳卒中入院患者数	1 1 6 人	2 0 2 人以上																									
脳血管疾患リハビリテーション単位数	1 3, 8 2 3 単位	1 9, 0 0 0 単位以上																									
目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値																									
脳卒中入院患者数	1 1 6 人	1 3 9 人以上																									
脳血管疾患リハビリテーション単位数	1 3, 8 2 3 単位	1 6, 5 8 8 単位以上																									

(2) ACPの推進

中期計画	年度計画	法人自己評価（業務実績の状況等）	備考
ACP（患者やその家族が医師等と一緒に自らが望む医療やケアについて前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組であるアドバンス・ケア・プランニングをいう。以下同じ。）を推進するために、マニュアル及び電子カルテ記録様式の整備並びに医療従事者に対する研修会を実施し、患者が安心して医療を受けることができる体制を整える。また、市民向け公開講座等を実施することによりACPの啓発活動を行う。	ACP（患者やその家族が医師等と一緒に自らが望む医療やケアについて前もって考え、繰り返し話し合い、共有する取組であるアドバンス・ケア・プランニングをいう。以下同じ。）を推進するために、電子カルテ記録様式を改訂し、活用の促進を図る。また、医療従事者及び市民を対象に研修会・公開講座等を実施し、ACPを啓発し、患者が安心して医療を受けることができる体制の充実に努める。	☐ 計画どおり ☒ 概ね計画どおり ☐ やや遅れている (理由) ☐ 遅れている、又は達成困難 (理由) 【特記事項】 ・今年度に職員向け及び市民向けに研修会を開催予定。（1Q）	

4 医療の質の向上

(1) 医療の質の向上のための取組

中期計画	年度計画	法人自己評価（業務実績の状況等）	備考												
日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価において、市民病院が提供する医療に対する客観的な評価を受けることにより、当該評価を踏まえ、継続的に業務改善を行う。また、医療の質の向上を図るため、職員の仕事に対する意識を把握するための職員満足度調査を実施する。 <table><tr><th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和10年度目標値</th></tr><tr><td>職員満足度調査の総合評価の点数（5点満点）</td><td>—</td><td>3.5点以上</td></tr></table>	目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値	職員満足度調査の総合評価の点数（5点満点）	—	3.5点以上	日本医療機能評価機構が実施する病院機能評価の審査の結果を踏まえ、引き続きその審査内容に準じた内部監査を実施するなど、継続的な業務改善に取り組む。また、医療の質の向上を図るため、職員の仕事に対する意識を把握するための職員満足度調査を実施する。 <table><tr><th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和7年度目標値</th></tr><tr><td>職員満足度調査の総合評価の点数（5点満点）</td><td>—</td><td>—</td></tr></table>	目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値	職員満足度調査の総合評価の点数（5点満点）	—	—	☒ 計画どおり ☐ 概ね計画どおり ☐ やや遅れている (理由) ☐ 遅れている、又は達成困難 (理由) 【特記事項】 ・引き続き機能評価の基準に則った内部監査を実施し、医療の質向上に努めている。（1Q）	
目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値													
職員満足度調査の総合評価の点数（5点満点）	—	3.5点以上													
目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値													
職員満足度調査の総合評価の点数（5点満点）	—	—													

(2) 医療安全管理機能の維持

中期計画	年度計画	法人自己評価（業務実績の状況等）	備考																		
全職員が患者の安全を最優先とした万全な対応を行うことができるよう、医療安全管理委員会が中心となって医療安全に関する情報の収集及び分析を行い、当該分析結果を踏まえた指針を示すことにより、医療事故の発生防止に取り組む。また、市民病院内で発生したインシデント又はアクシデントについての報告件数及び医師の報告率の向上を図り、その内容を分析した上で全職員に周知し、再発防止に取り組む。 <table> <tr> <th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和10年度目標値</th></tr> <tr> <td>医療安全研修会開催回数</td><td>6回</td><td>6回以上</td></tr> <tr> <td>インシデントレポート提出数のうち、医師の報告割合</td><td>4.3%</td><td>5.0%以上</td></tr> </table>	目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値	医療安全研修会開催回数	6回	6回以上	インシデントレポート提出数のうち、医師の報告割合	4.3%	5.0%以上	全職員が患者の安全を最優先とした万全な対応を行うことができるよう、医療安全管理委員会が中心となって医療安全に関する情報の収集及び分析を行い、当該分析結果を踏まえた指針を示すことにより、医療事故の発生防止に取り組む。また、市民病院内で発生したインシデント又はアクシデントについての報告件数及び医師の報告率の向上を図り、その内容を分析した上で全職員に周知し、再発防止に取り組む。 <table> <tr> <th>目標指標</th><th>令和5年度実績</th><th>令和7年度目標値</th></tr> <tr> <td>医療安全研修会開催回数</td><td>6回</td><td>6回以上</td></tr> <tr> <td>インシデントレポート提出数のうち、医師の報告割合</td><td>4.3%</td><td>5.0%以上</td></tr> </table>	目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値	医療安全研修会開催回数	6回	6回以上	インシデントレポート提出数のうち、医師の報告割合	4.3%	5.0%以上	☒ 計画どおり ☐ 概ね計画どおり ☐ やや遅れている (理由) ☐ 遅れている、又は達成困難 (理由) 【特記事項】	
目標指標	令和5年度実績	令和10年度目標値																			
医療安全研修会開催回数	6回	6回以上																			
インシデントレポート提出数のうち、医師の報告割合	4.3%	5.0%以上																			
目標指標	令和5年度実績	令和7年度目標値																			
医療安全研修会開催回数	6回	6回以上																			
インシデントレポート提出数のうち、医師の報告割合	4.3%	5.0%以上																			

